

2025年の新年を迎えて

一般社団法人 日本繊維技術士センター 理事長 西中久雄

あけましておめでとうございます。

平素は当センターの活動にご理解とご協力を頂き、深く感謝申し上げます。

昨年は元旦の能登地震から始まり全国的な猛暑日の新記録、能登豪雨等「天変地異」の年と言っても良い年でした。地球温暖化の中でも、コロナ禍も一段落後3年目を迎える今年は落ち着いた年になることを祈りたいと思います。

繊維業界活性化のため、繊維の教育講座の充実を図るべく、1昨年刊行しました「実践の染色読本」をテキストに染色技術に特化した「実践の染色加工講座」も昨年から始めました。

また、これまでの教育講座（繊維ベーシック講座、アパレル製品の基礎知識講座、知っておきたい繊維産業資材の基礎と用途展開）、TES 受験講座、技術士受験講座は Web 化により大阪・東京・名古屋から離れた方々にも受講いただき易くなっていると思います。

ご活用いただければ幸いと存じます。

経済産業省は 2022 年5月の「繊維ビジョン」「繊維技術ロードマップ」以降も繊維リサイクルについて継続検討されており、昨年6月には「繊維製品における資源循環ロードマップ」を公表しました。当センターの賛助会員企業の皆様と共同でサステナビリティをより具体化したいと考えていますので、技術支援も含めお声がけいただければと思います

今後とも JTCC ニュースを通じて、業界、賛助会員企業の皆様に有益な情報をお届けできるように努めてまいります。

今年もご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維JTCC」で検索できます。

<JTCC開催講座のご案内>

(対面講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が37.5℃以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒を実施)

●令和7年度の技術士試験一次、二次試験の日程及び会場

令和7年度の日程が決まりました。 詳細は日本技術士会のホームページをご覧ください。

項目	技術士一次試験	技術士二次試験
受験資格	制限なし	技術士一次試験合格者
受験申込書の配布	令和7年6月9～26日	令和7年3月24日～4月16日
受験申込書の受付(写真要)	令和7年6月11日～26日	令和7年4月1日～16日
試験日	令和7年11月23日(日)	令和7年7月21日(月・祝日)
筆記合格発表	令和7年2月	令和7年11月
口頭試験	なし	令和7年12月～令和8年1月
技術士資格合格連絡	官報にて告示、本人宛に合格書送付	
試験会場	北海道、宮城県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県及び沖縄県	

JTCCにおいて、技術士第一次試験、技術士第二次試験についての受験講座を開催します。

日程が決まりましたら連絡します。

●「2025年度 TES 受験講習会(オンライン)」のご案内

詳細は添付資料、或はホームページをご覧ください

3月6日 オープンセミナー(オンライン)を行います。

3月29日～6月8日 8日間の講座を実施します。

受講コースは、6区分しています。

受講料金 コースにより異なります。

申込方法 ホームページをご覧ください。

申込締切 3月21日(金)です。

●2024年度 新入社員のための「分かりやすい繊維基礎講座」のご案内

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本講座は、繊維関係の会社に就職された新入社員の方々や、初めて繊維関係のお仕事をされる方々、および繊維に関する基礎的で実用的な知識を学ばれたい方々のための「分かりやすい繊維基礎講座」です。

1. 講座の趣旨

対面講座については大阪市内あるいは近郊の繊維関係会社(繊維メーカー、アパレル製造・販売会社、衣料量販店、百貨店、商社、繊維団地など)の社員の方々を対象に、平日の夕方、会社業務がほぼ終わりになる時間より開催します。対面講座の会場は、地下鉄御堂筋線:本町駅に近い、輸出繊維会館6階の日本繊維技術士センター(JTCC)大阪事務所です。

また、**同時に講義内容をオンライン配信いたします。**

2. 講座の主な内容

講義は JTCC(日本繊維技術士センター)所属の技術士が担当し、画像や現物サンプルなどを用い、目・耳・手を駆使して繊維を理解して頂くよう、カリキュラムを工夫しています。

またオンライン配信ではその様子をご覧になっていただきます。

詳細内容および申し込みは JTCC ホームページをご覧ください。

●令和7年度「繊維基礎講座」

今年度は終了しました。

●令和7年度「繊維寺子屋“観て・触って・考える・体験塾”

【関東地区】

会場:機械振興会館(東京都港区芝公園)

日程:Aコース(素材、布編) 体験時間…9:15~16:45

講義日:2025年1月19日(日)、25日(土)

申込締切り日:2024年12月29日(日)

Bコース(アパレル編) 体験時間…9:15~16:45

講義日:2025年2月1日(土)、9日(日)

申し込み締め切り日:2025年1月17日(金)

詳細は、添付資料及び JTCC ホームページをご覧ください。

●JTCC「公開講演会」

第4回先端繊維技術セミナー

主催:日本繊維技術士センター 協力:日本技術士会近畿本部

開催日時:2025年3月14日(金) 13時30分~16時30分

講演方法:Teamsによるオンライン公演

演題1「SDGsに資する次世代繊維材料素材の創出・染色・加工技術の伸展」

講師:廣垣和正 福井大学学術研究院工学系部門 繊維先端工学講座 教授

演題2「ナノファイバー技術の研究開発から事業化までの取り組み」

講師:渡邊 圭 株式会社ナフィアス 代表取締役

兼任) 信州大学先端領域融合研究所 繊維科学研究所 特任教授

参加費: 会員 3,000円(消費税込み) 会員外 4,000円(消費税込み)

申込締め切り: 2025年3月7日(金)

申込方法: JTCC ホームページの講演会案内

問い合わせ先: 日本繊維技術士センター(JTCC)本部 担当 源中 TEL:06-6484-6506

II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

・新着情報なし

2. 環境省

・新着情報なし

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会（詳細は化繊協会のホームページ参照してください）

大阪事務所閉鎖のお知らせ

日本化学繊維協会は諸般の事情により、2024年12月13日をもって、大阪事務所を閉鎖いたしました。長きにわたる同事務所へのご愛顧に心から感謝申し上げます。今後は以下の東京本部へのご連絡をお願いいたします。

日本化学繊維協会
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-1-11(繊維会館7階)
電話(03)3241-2311(代) FAX(03)3246-0823

繊維ハンドブック2025年版 予約受付を開始致しました

『繊維ハンドブック』の「2025年版」が、2024年12月下旬に発刊を予定しております。

「防虫性繊維製品の表示に関するガイドライン」の制定

2024年12月20日

<はじめに>

日本化学繊維協会 標準化委員会では、2015年より防虫性繊維製品に着目し、倫理的観点から人や動物を被験体とせず、防虫性能を評価する試験方法の標準化を推進しました。2018年にJIS L1950-1およびJIS L1950-2、2022年にISO 24461(以下、防虫JIS/ISO)が制定され、防虫性繊維製品の性能を定量的・客観的に評価できる環境が整いました。

蚊・ハエ等の衛生害虫の防除(駆除や忌避)機能を明示する場合、「医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」(薬機法)に基づく「医薬部外品の製造販売承認」を取得する必要がありますが、小ロット多品種展開が多い一般消費者向けの繊維製品において、その取得のハードルは高いとされ、(医薬部外品ではない)雑品における表示に懸念が残ります。日本化学繊維協会は、防虫JIS/ISOの開発を進めてきた業界団体として「防蚊JIS普及WG」を設置し、防虫JIS/ISOによって得られた試験データを根拠に適切に広告・表示するための検討を行いました。そこで、防虫JIS/ISOにより確認された防虫性繊維製品の性能を消費者に誤解なく適切に伝えるための表示に関する指針が必要と考え、関係各省庁・団体と意見交換を行い、本ガイドラインを制定しました。本ガイドラインの利用にあたっては以下の内容を理解し、十分な注意を払って利用してください。

➔ [防虫性繊維製品の表示に関するガイドライン](#)

●日本綿業振興会（詳細はホームページ参照）

・新情報なし

●日本染色協会（詳細はホームページ参照）

・教育講座の受講料を補助します
日本繊維技術士会(JTCC)

「実践の染色講座」

賛助団体会員 33,000 円 協会補助 18,000 円(間接会員 13,000 円)

※日本染色協会は JTCC の賛助団体会員です

4. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(織技協)、他

●(一社)繊維評価技術協議会(織技協)

・新着情報なし

●協同組合関西ファッション連合(KanFA)

・新着情報なし

●(一社)日本衣料管理協会

○2024年12月、2025年1月・2月の TES 会行事

明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

1月・2月の TES 会行事

TES 会とは

『TES 会』では、資格取得後も法令法規改正や繊維製品に関する新しい知識を習得をでき、また、繊維製品に関わる方々と交流をすることができます。

『TES 会』は、東日本、中部、西日本(九州会を含む)、北陸、中国の5支部に分かれています。対面のほかオンラインでも積極的に行事を行っており、会員はどの支部の行事にもご参加いただけます。

工場見学 苦情品研究 勉強会・講演会

繊維勉強会・新合格者歓迎会(西日本)

【日時】1月31日(金) 13:30 ~ 16:30 (受付 13:00 ~)

【内容】①講演『混紡繊維を分別・リサイクルする新技術』
講師：大阪大学 大学院工学部 教授 宇山浩氏
②講演『海上コンテナ内の温度環境並びに、輸送工程について』
講師：東洋ロジスティクス㈱ 日本地域事業・営業本部 検査輸送部 複合物流開発課 課長 栗田直樹氏
③新合格者歓迎会(会場参加のみ)

【会場】大阪産業創造館 6階 会議室 E&リモート
【参加費】TES 有資格者 3,000 円、2024 年度合格者：無料
【締切】会場参加：1月22日(水)
リモート：12月17日(火) 締め切りました

2025 年中国支部勉強会(福山会場編)(中国)

【日時】2月8日(土) 10:00 ~ 12:00

【内容】講演『スポーツを通じて健やかな暮らしを実現』
講師：株式会社ゴールドウイン 開発本部 テック・ラボ R&D グループ 中村 研二氏
スポーツ衣料の設計手法や機能性素材、持続可能な開発に対する取り組みについての講演。

【会場】福山市市民参画センター 4階
【参加費】1,000 円
【定員】40名 【締切】2月2日(日)
【その他】福山駅から会場までは徒歩5分、駐車場無料

苦情事例研究会(北陸)

【日時】2月22日(土) 13:30 ~ 17:00

【内容】①苦情事例の現物数点準備
②数人で班を編成
③苦情発生の原因と再発防止策を班単位で討議し、発表する。

【会場】丸岡総合福祉保健センター 2F 研修室 1&2
【参加費】会員：無料、非会員：2,000 円
【定員】45名(会場参加のみ)
【締切】2月18日(火)

令和6年度第3回講演会(九州)

【日時】2月27日(木) 13:30 ~ 16:00

【内容】講演①『商業クリーニングの基礎知識』
商業クリーニングの定義から初歩的な汚れの洗浄プロセスなど。
講演②『近年のクリーニング業界の変化と生き残りについて』
クリーニング業の経営環境を裏にする企業を事例に現状を解説。
講師：株式会社サワードライ 代表取締役 宮井 正仁 氏(2講演共)

【会場】JR 博多シティ 10 階会議室 E&F
【参加費】会員：1,000 円、非会員：2,000 円
【定員】20名
【締切】2月20日(木)

ファッションビジネス必携資格
繊維製品品質管理士

行事の参加は左の二次元コードから各支部のホームページにアクセスしてお申込みください。ご不明な場合は日本衣料管理協会へお問い合わせください。

一般社団法人 日本衣料管理協会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-11-13-205
電話：03-3437-6416
TES ホームページ：https://www.tes-shikaku.jp

○TES 2024 年スケジュール

- 4月1日～5月17日 願書配布
- 4月22日～5月24日 願書の受付
- 7月14日(日) 試験日
- 9月中旬 試験結果発表
- 11月1日 認定日



一般社団法人 化学物質管理士協会

Association for Professional Management Officers of Chemical Substances

我が国産業界の化学物質管理の水準を高度に保つ社会的要求を満たすため、実務経験豊富な（公社）日本技術士会の化学部門、環境部門、生物工学部門の技術士等が「化学物質管理士または化学物質管理士補」として、ワンストップで企業様や社会のニーズにお応えします。



法人の名称：**一般社団法人 化学物質管理士協会**

法人の所在地：〒105-0012 東京都港区芝大門 2-4-5 ダイヤハイツ 908

TEL：03-6314-7979

連絡先：URL：<http://www.pro-mocs.or.jp/>

代表理事：林 誠一

副代表理事：伊藤 雄二

一般社団法人化学物質管理士協会の紹介

<http://www.pro-mocs.or.jp/index.html>

2017年4月、化学産業の持続的発展や化学物質を扱うサプライチェーンの企業に安心・安全をもたらすために、日本技術士会化学部会の技術士が中心となり、一般社団法人化学物質管理士協会（Pro-MOCS）が設立されました。

Pro-MOCSには、化学物質管理に関心ある人材に高度な知識と技能を身につけてもらえるシステムもあり、化学物質管理の実務経験が豊富で、Pro-MOCSの筆記試験及び口頭試験を合格された人材を化学物質管理士(補)[®]と認定し、排出していきます。

企業においては、認定された管理士（専門家）によって、環境保全や労働安全衛生における、化学物質の適切な管理、法律遵守、リスクアセスメント等の推進につながり、また、ご支援や情報提供をしていきます。

・川上企業のお客様へ

1. (独)製品評価技術基盤機構等へ届け出る申請書の作成支援
2. 化学物質管理に係る申請書や届出書等を作成する企業様に「GHS分類」の判定業務の提供
3. 労働安全衛生法に対応できるリスクアセスメントの支援

・サプライチェーンの川中・川下企業のお客様へ

1. メーカー研究者の質問に答える形のSDS書類の作成指導
2. メーカーの販売する新規衛生・雑貨商品の自主基準の作成支援
3. 川中・川下の化学物質を扱い慣れていない企業様でのSDS作成支援、安全・衛生管理

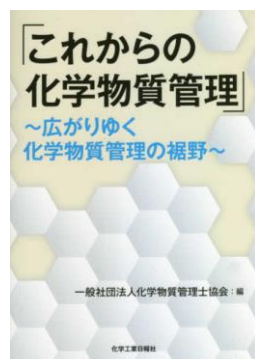
・自治体・消費者様へ

1. 化学物質管理の知見を増やすセミナーを計画する事業者様への専門家派遣
2. 化学物質の取扱いを啓発する解説書の作成
3. 警察署、消防署への化学品の安全取扱い説明会の開催

複雑化した化学物質管理を単独で実施するのがなかなか難しくなっています。私たちはチームを組んで、総合力で対応し、お客様のニーズに応えられるよう全力を注ぎます。

常日頃から化学物質を取り扱っている方は、一般の方へ化学物質の有用性やリスク管理を啓発し、環境や労働安全衛生等企業活動や社会貢献に寄与するために、Pro-MOCSで化学物質管理の専門知識を高め、拡げられたらと思います。

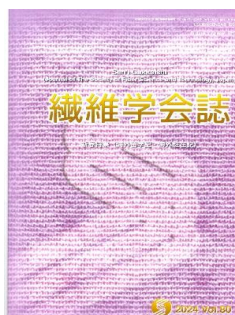
執筆した図書は、これからの化学物質管理（2020年9月、化工日発刊）、製造業における化学物質の環境・安全管理の手引き（2023年6月、新日本法規出版発刊）があります。更新を含め、新たな教育図書作りも進めています。



Ⅲ. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆〈繊維学会誌〉 2024年12月号 _____



〈繊維学会創立80周年記念特集〉(レビュー)

○接着・界面とソフトマテリアル

岐阜大学 武野明義

○持続可能な社会の構築と環境保全に貢献する繊維の開発を目指して

東京大学 加部泰三・岩田忠久

○ナノファイバー

東京科学大学 松本英俊

○スマートテキスタイル

京都工芸繊維大学 石井佑弥

○膜

信州大学 平田雄一

〈繊維 街歩き 9〉

○本場結城美術館(大阪ショールーム)訪問記

繊維学会 小寺芳伸

◆〈繊維製品消費科学会誌〉 2024年11月号 _____

次号掲載



◆〈繊維機械学会誌〉 2024年11月号 _____

総説

○紡績技術の系統化調査 ～1950年以降を中心として～(その1)

国立科学博物館 松本龍守

解説

○廃棄衣料由来の再生糸普及に向けて

京都工芸繊維大学 木村照夫

製品紹介

○OUSTER 検査システム製品と運用プロセスの紹介 ウェスターテクノロジーズ(株) 井上 盟

◆〈日本技術士会誌〉 2024年11月号 _____



○耐熱性人工D-アミノ酸脱水酵素の創製と利用

九州大学 大島敏久

○多成分系材料の機器分析による構造解析の有用性

化学部門 箭内朋子

◆<加工技術> 2024年11月号



○高容量リチウムイオン電池の負極用複合バインダー開発

第一工業製薬(株) 西川明良

○躍進するインクジェットプリント 12

Advanced Cosulting Partners 伊藤高廣

○アパレルものづくり アパ・これ・ろん 9

JTCC 樋之口孝子

○JIS/ISO 開発を推進する織技協

—新マーク「特定タンパク質低減加工」が2025年4月から承認開始—

○時空繊維 36 ブータン織物とダショー・ニシオカ

JTCC 八木健吉

◆<不織布情報> 2024年11月号



【用途特集】建築・土木・農業資材

一般社団法人 建設業教育協会の活動について ／一般社団法人 建設業教育協会	6
河川・港湾関係災害復旧での ジオシンセティックスを使用した工法／旭化成アドバンス	10
「DR!PSTOP」結露対策をより早く簡単に ／フロイデンベルグ・спанウェブ・ジャパン	14
素材を熟知して楽しいを感じる アンテナ×面白いがる覚悟×創意工夫／マイト	18
高伸度の港湾用吸い出し防止材、コケシートなど建設業の 人手不足を解消する製品開発を進めていく／東洋紡エムシー	23
超軽量天井材「かるてん」で 人々の暮らしの安心安全につなげる／帝人フロンティア	28
不織布での新たな領域を模索する 部屋の隅に置くだけで リフォーム級の音響改善「吸音タワー」／田中	31
☆製品紹介☆ 底面給水シート「カクサン名人」／服部猛	35
展示会レポート 第 66 回大阪インターナショナル・ギフト・ショー 2024	36
◎製品レビュー◎ 非加熱圧縮再生装置 GP シリーズ 錬金術のような不織布再生装置／マルヤス	38
○人事…39、40／連載「クルマのあれこれ」今どきのディーゼルエンジン～その2～…41／ 国内ニュースレビュー…45／海外ニュース…50／○不織布生産統計…54／◎本誌 12 月号休刊 のお知らせ…55	

織研新聞 (先月号と同じ)

○2024年1～8月 の衣料品の輸入 (数量:百万点、金額:億円、シェア:%、下段:前年同期比)

順位	国	ニット衣料		布帛衣料		合計			
		数量	金額	数量	金額	数量	シェア	金額	シェア
1	中国	800	4,970	322	4,259	1,122	49.8	9,229	55.0
		▲3.0	4.0	▲15.4	▲4.3	—	—	—	—
2	ベトナム	280	2,050	71	1,723	351	15.6	3,773	22.5
		15.6	19.7	▲6.9	6.9	—	—	—	—
3	バングラデシュ	139	591	37	590	176	7.8	1,181	7.0
		▲1.2	▲1.4	6.5	12.3	—	—	—	—
4	カンボジア	102	571	37	622	139	6.2	1,193	7.1
		21.5	24.2	12.6	17.8	—	—	—	—
5	ミャンマー	63	292	58	692	141	6.3	984	5.9
		4.3	2.3	▲7.0	▲5.8	—	—	—	—
6	イタリア	1	335	1	519	2	0.1	854	5.1
		▲0.3	—	▲2.8	22.5	—	—	—	—
7	インドネシア	30	180	28	429	58	0.3	609	3.6
		▲10.9	▲4.5	▲6.7	2.2	—	—	—	—
8	その他	67	443	33	711	265	13.9	1,053	6.3
		—	—	—	—	—	—	—	—
全世界		1505	6,950	749	9,820	2,254	100	16,770	100
		1.9	10.3	▲8.8	2.6	—	—	—	—

出所:日本貿易統計

「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。

掲載をご希望の方は、jtccnews@mbrnifty.com に投稿してください。(掲載料金は無料です。)

賛助法人・団体会員様の声(技術的な問題、JTCCに対する声などをメールでお聞かせください)

連絡先:jtccnews@mbrnifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、jtccnews@mbrnifty.com です。

編集:一般社団法人 日本繊維技術士センター 広報委員会 JTCC ニュース担当 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目4番9号 輸出繊維会館6階

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9(滋賀ビル506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

(公財)中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469